



■女性参政権70周年記念公開シンポジウム ————— 2  
「ジェンダーの視点から選挙制度を問う」

女性議員が圧倒的に少ない現状の改革は緊喫の課題という認識のもとで、クオータ制を含めた選挙制度の問い直しが日本学術会議、日本政治学会、ジェンダーと政治研究会共催で開催されました。研究者・議員による報告、白熱した議論について、会員であり国際女性の地位協会理事の矢澤澄子さんの報告です。

■TPPは誰のため？ 何のため？ ————— 4  
～いのちより利益を優先するTPPに「NO」を！

「TPP優先国会」と名付けられた今臨時国会。衆議院では強行採決されましたがアメリカが批准しなければ発効できません。TPPの何が問題か、わたしたちに何ができるか。TPP反対運動の優れたリーダーであるアジア太平洋資料センター（PARC）内田聖子さんの分析とメッセージです。

■世界津波の日記念国際シンポジウム ————— 6  
「ジェンダー・多様性の視点からの復興を目指して」

「世界津波の日」を記念して開催されたシンポジウム「ジェンダー・多様性の視点からの復興を目指して」では、いのち、暮らしより防潮堤建設が優先されてきた復興のありかたを、土木学会、建築学会など領域を超えたネットワークの下で問い直す、画期的な試みだったことを実行委員、桑原詩央さんが報告しています。

■介護保険制度のいまとこれから ————— 8

2014年の介護保険法改正は利用者に様々な影響を与えていますが、さらなる見直しが行われ、来年の通常国会に改正法が提案される予定です。国際婦人年連絡会が、厚生労働省に申し入れを行いました。世話人の鴻巣美知子さんの報告です。

■自治体のLGBTの動きの中で考えること ————— 10

LGBTの権利擁護について自治体で広がっています。千葉市の動向についての報告及び、なぜそれが必要なのか、LGBTとジェンダー平等との関係性について千葉レインボーの会事務局長、松尾圭さんからの最新の報告です。

■地域からの発信 ————— 11

鳥取中部地震を経験して思うこと

10月21日に発生した鳥取中部地震は現在もなお余震があり、地域の人達は損傷した家屋で不安な日々を過ごしておられます。今回被害の最も大きかった倉吉市在住の母子寡婦全国福祉協議会副理事長柘島和江さんに母子家庭を中心に被害実態、これからのことを書いていただきました。

■お知らせ他 ————— 12

